

令和6年度
事業報告書

社会福祉法人香芝市社会福祉協議会

1 法人運営事業

地域住民に信頼される社会福祉協議会として事業、活動を推進していくために、適切な法人運営に努めました。

(1) 法人全体の組織運営

理事会、評議員会、評議員選任・解任委員会及び監事監査等を次のとおり開催しました。

イ 理事会の開催（4回）

開催日時等	出席者	議 題
第1回 令和6年6月7日(金) 午前10時～午前11時50分	10名 監事1名	(1)職務執行状況の報告 (2)令和5年度事業報告及び収支決算報告 (3)役員候補者の選定 (4)評議員候補者の選定 (5)令和6年度定時評議員会の招集
第2回 令和6年7月1日(月) 午前10時～午前10時40分	7名 監事1名	(1)副会長及び常務理事の選任
第3回 令和7年1月15日(水) 午前10時～午前10時50分	11名 監事1名	(1)顕彰規程に基づく被顕彰者の決定 (2)役員（理事・監事）・評議員選出表の一部改正
第4回 令和7年3月10日(月) 午後1時55分～午後3時40分	11名 監事1名	(1)職務執行状況の報告 (2)令和7年度事業計画及び収支予算 (3)就業規則の一部改正 (4)役員（理事、監事）・評議員選出表の一部改正 (5)幼保連携型認定こども園 関屋こども園園則（運営規程）の一部改正 (6)役員等賠償責任保険契約 (7)令和6年度第2回評議員会の招集

ロ 評議員会の開催（2回）

開催日時等	出席者	議 題
定時評議員会 令和6年6月28日(金) 午前10時～午前11時40分	16名 会長 監事1名	(1) 令和5年度事業報告及び収支決算報告 (2) 理事の選任
第2回 令和7年3月28日(金) 午後1時55分～午後3時20分	16名 会長	(1) 令和7年度事業計画及び収支予算

ハ 評議員選任・解任委員会の開催（1回）

開催日時等	出席者	議 題
令和6年6月7日（金） 午後1時～午後1時15分	3名 会長	(1) 評議員の選任

ニ 監査の実施

開催日時等	出席者	監査内容等
令和6年5月24日（金） 午前9時50分～午前11時10分	監事2名	監事監査
令和7年1月14日（火） 午前10時～午後3時	3名	令和6年度社会福祉法人に対する指導監査 （香芝市社会福祉課）
令和7年1月14日（火） 午前10時～正午 （関屋こども園）	2名	令和6年度社会福祉施設に対する指導監査 （奈良県福祉医療部）
令和7年1月14日（火） 午前10時～正午 （関屋こども園）	2名	令和6年度特定教育・保育施設および特定子ども・ 子育て支援施設に対する確認監査 （香芝市保育幼稚園課）
令和7年1月14日（火） 午後1時30分～午後3時30分 （志都美こども園）	2名	令和6年度社会福祉施設に対する指導監査 （奈良県福祉医療部）
令和7年1月14日（火） 午後1時30分～午後3時30分 （志都美こども園）	2名	令和6年度特定教育・保育施設および特定子ども・ 子育て支援施設に対する確認監査 （香芝市保育幼稚園課）

ホ 諸規程の整備

円滑な業務の推進、法改正等に伴い、規則の制定及び各種改正等を行いました。

- ・役員（理事、監事）・評議員選出表の一部改正
- ・就業規則の一部改正
- ・こども園園則（運営規程）の一部改正

(2) 経営基盤の強化

理事・評議員関係団体、各地域福祉推進団体、香芝市商工会等の会議に参加させていただき、直接会員加入の依頼を行いました。また、本会運営のこども園・ひまわり園の利用者にも、昨年に引き続き依頼を行いました。ホームページ・Facebook・社協広報誌を通じて会員募集の広報も行っており、昨年より会員数が増加しました。

年度	令和5年度	令和6年度
個人会員	321名	404名
団体会員	54団体	49団体
賛助会員	0団体	4団体
会費額	584,000円	605,500円

(3) 財務会計の適正管理

会計、税務などの財政執行状況等について、顧問会計事務所による定期的な会計指導（点検、検査）を受け、適正な会計管理を実施しました。また、業務効率化のため、令和6年7月から電子決済及びペーパーレス化を導入しました。

イ 会計指導（4回）

開催日時等	出席者	内 容
令和6年5月15日(水) 午前10時～午後1時30分	会計事務所1名	令和5年度決算書類点検、検査
令和6年8月7日(水) 午前10時～午後4時	会計事務所1名	会計執行状況点検、検査
令和6年11月28日(木) 午前10時～午後3時	会計事務所1名	会計執行状況点検、検査
令和7年3月12日(水) 午前10時～午後5時	会計事務所1名	会計執行状況点検、検査

(4) 人材育成及び職員の定着、確保

イ 職員採用試験委員会の開催（2回）

公正かつ適正な職員採用試験を行うため、職員採用試験委員会を開催しました。

開催日時等	出席者	議 題
第1回 令和6年7月24日(水) 午前10時～午前10時30分	5名	(1) 委員長選任 (2) 試験の実施 (3) 試験の告知方法
第2回 令和6年11月15日(金) 午後2時～午後2時30分	5名	(1) 合否判定

ロ 職員採用試験

職員退職による補充のため採用試験を実施し、4名（保育教諭）を採用しました。

日時等	受験人数	内容
保育教諭 令和6年11月10日(日) 午前9時00分～午前11時40分	5名	面接

(5) 職場環境改善への取り組み

イ 労働安全衛生法に基づくストレスチェックの実施（令和6年9月2日(月)～9月13日(金)）
職員自身のストレスへの気付き・その対処の支援及び職場環境の改善を通じて、メンタルヘルス不調となることを未然に防止することを目的に、常勤職員に対してWEBにて一斉に実施しました。

ロ ハラスメント防止対策の実施

- ・方針、相談窓口の周知
- ・ハラスメント防止研修の実施

開催日時等	出席者	内 容
令和7年3月24日(月) 午後2時～午後3時30分	13名	株式会社経営サポートオフィス陽だまり 特定社会保険労務士 増田尚大 氏

(6) 顕彰及び広報啓発

イ 社会福祉大会の開催

社会福祉関係者をはじめ社会福祉に関心のある市民が一堂に会し、誰もが安心して暮らせる豊かな社会づくりを目指し、香芝市社会福祉大会を開催いたしました。

(地域支え合い活動推進セミナーと同時開催)

開催日時	令和7年2月11日(火・祝) 午後1時30分～午後3時30分
会 場	香芝市ふたかみ文化センター 市民ホール
参 加 者	144名
内 容	・式典及び表彰 表彰状贈呈 36名 ・記念講演「あそんで発見×喋って発散×笑って充電 ～ 愉快痛快ココロの栄養補給～」 講師 あそびの工房 もくもく屋 事務局長 田川雅規 氏 ・活動報告「モルックを通じた関係づくり」 報告者 関屋近住地域福祉推進委員会 藤本良輔 氏、坂上理記子 氏 聞き手 香芝西中学校区 CSW 國島理恵

ロ 広報活動

- ・「社協だより」を奇数月に発行しました（年6回全戸配布、年間176,990部発行）。
- ・ホームページ、Facebook で情報の提供・公開を行いました。
- ・ホームページだけではなく、講座のチラシ等でもPR キャラクター「えとフレンズ」を活用しました。

2 地域福祉推進事業

地域の福祉力向上に取り組みました。

(1) 災害ボランティアセンター設置事業の実施

災害ボランティアセンターの設置・運営体制づくりに努めました。

イ 災害ボランティアセンター運営マニュアルの改正（班体制の見直し、様式の変更）

ロ 災害ボランティアセンター設置運営訓練の実施

開催日時等	参加人数	内容
令和7年1月18日(土) 午前9時30分～正午	45名	(1) 石川県七尾市災害ボランティアセンター運営 支援派遣報告 (2) ボランティア受付、マッチング、資材送り出し、 活動報告受付

ハ 会議等への参加

開催日時等	参加者	訓練、研修、会議
毎週月曜日午前10時～午前10時30分 (オンライン)	2名	ICT活用における災害対応力強化検討会
令和6年12月14日(土) 午後1時～午後5時	1名	令和6年度災害時における多様な主体間 の連携を考えるフォーラム

ニ 令和6年度能登半島地震被災地職員派遣

派遣期間	派遣人数	内容
令和6年5月3日(金)～9日(木)	1名	七尾市災害ボランティアセンター運営支援

ホ 災害ボランティアセンター運営資機材の整備（一輪車、ショベル等12種類110点）

(2) 地域福祉活動の支援

イ 出前講座「モルックで地域を元気に！」の開催

年度	令和5年度	令和6年度
実施回数	25回	16回
参加人数	541名	325名

ロ モルック交流会の開催

開催日時等	参加者
令和7年3月9日(日) 午前10時～午後0時30分 (香芝市総合福祉センター ゲートボール場)	8チーム 31名

(3) 地域福祉推進委員会活動推進事業の実施

住民自らが地域（おおむね自治会単位）で起こりうる生活上の課題に対して、話し合う場づくりを行い、課題解決に向け地域福祉活動に取り組むため、地域福祉推進委員会活動を支援しました。

年度	令和5年度	令和6年度
委員会数	15委員会	15委員会
設置割合 (全47地域)	36.2% 17地域	36.2% 17地域

地域福祉推進委員会名	活動地域	設立年月	中学校区
逢坂福祉推進委員会	逢坂	平成 7年 4月	香芝
磯壁みつわ会	磯壁	平成12年 7月	
北今市地域福祉推進委員会	北今市	平成29年 6月	
アロハの会（南良福寺住民交流推進会）	南良福寺	令和 5年 4月	
せきや青葉台手をつなごう会	せきや青葉台	平成 7年 4月	香芝西
近住地域福祉推進委員会	関屋近鉄住宅地	平成 7年10月	
地域福祉推進委員会「竹の杜茶論」	関屋桜が丘・晴実台	平成30年 8月	
ふれあい西真美	西真美	平成 7年 8月	香芝東
瓦口地域福祉推進委員会	瓦口	平成21年11月	
東良福寺福祉推進委員会	東良福寺	平成27年 4月	
平野の福祉を進める会	平野	平成 6年10月	香芝北
白鳳ふれあいの会	白鳳台	平成 8年 5月	
畑ノ浦・旭ヶ丘しみず会	畑ノ浦・旭ヶ丘	平成14年 5月	
尼寺地域福祉推進委員会	尼寺	平成20年 6月	
旭ヶ丘地域福祉推進委員会	香芝・旭ヶ丘ニュータウン	平成25年 4月	

(4) ふれあいいきいきサロン推進事業の実施

住民同士の新たな関係を深めるため、地域の集会所や公民館等の身近な場所を利用し、交流の場としてのふれあいいきいきサロンの支援を行いました。

年度	令和5年度	令和6年度
サロン数	28ヶ所	28ヶ所
利用延人数	13,165名	13,349名
実施割合 (全47地域)	59.6% 28地域	59.6% 28地域

サロン名	実施団体名	活動地域	設立年月	中学校区
ふれあい喫茶みつわ	磯壁みつわ会	磯壁	平成19年 4月	香芝
下田いきいきサロン	下田いきいきサロン	下田地区	平成25年 6月	
喫茶サロン「なごみ」	日生香芝南住宅ふれあい いきいきサロン	日生香芝南住宅	平成25年11月	
狐井やすらぎサロン	狐井やすらぎサロン	狐井	平成28年10月	
北今市あったかいいきいきサロン	北今市地域福祉推進委員会	北今市	平成29年 6月	
良福寺いきいきサロン	良福寺いきいきサロン	良福寺	平成29年 7月	
南良福寺ふれあいサロン	南良福寺ふれあいサロン 世話人会	良福寺	平成30年 5月	
逢坂ふれあいサロン	逢坂福祉推進委員会	逢坂	令和 4年 4月	
鎌田ふれあいサロン	鎌田ふれあいサロン	鎌田	令和 5年 5月	
近住いきいきサロン	近住地域福祉推進委員会	関屋近鉄住宅地	平成11年 6月	香芝西
二十日会いきいきサロン	二十日会いきいきサロン 推進委員会	関屋（瑞宝園）	平成24年 4月	
松ヶ丘いきいきサロン※	松ヶ丘いきいきサロン	松ヶ丘	平成24年10月	
田尻ふれあいサロン	田尻ふれあいサロン	田尻	平成24年10月	
青葉台サロン	せきや青葉台をつなごう会	せきや青葉台	平成27年 9月	
わくわくサロン 絆	わくわくサロン 絆	あしびハイツ	平成30年 7月	
竹の杜茶論	地域福祉推進委員会 「竹の杜茶論」	関屋桜が丘・ 晴実台	平成30年 8月	
祇園荘ふれあいサロン	祇園荘ふれあいサロン	祇園荘	令和元年 7月	
関屋ふれあいきいきサロン	関屋ふれあいサロン	関屋	令和4 年 6月	
ふれあい・いきいき土曜サロン	ふれあい西真美	西真美	平成11年 6月	香芝東
真美いきいきサロン	真美いきいきサロン	真美ヶ丘	平成11年11月	
サロン憩※	五ヶ所喜楽会	五ヶ所	平成25年 5月	
東良福寺いきいきサロン	東良福寺福祉推進委員会	東良福寺	平成16年 4月	
陽だまり喫茶	瓦口地域福祉推進委員会	瓦口	平成22年 4月	
別所ふれあいサロン	別所ふれあいサロン	別所	平成30年 4月	
五位堂サロン	五位堂ふれあいサロン	五位堂	令和元年10月	
白鳳ふれあいきいきサロン	白鳳ふれあいの会	白鳳台	平成24年 4月	
上中ふれあい喫茶「なごみ」	上中ふれあいの会	上中	平成25年 5月	
旭ヶ丘ふれあいサロン	旭ヶ丘地域福祉推進委員会	香芝・旭ヶ丘 ニュータウン	令和2年 4月	香芝北

※令和6年度は休止

(5) 地域ふれあい食事サービス事業の実施

地域住民によるひとり暮らし高齢者等の見守り活動として、地域ふれあい食事サービスを実施しました。

年度	令和5年度	令和6年度
利用者数	113名	112名
実施割合 (全47地域)	17.0% 8地域	17.0% 8地域

(6) コミュニティソーシャルワーク事業の実施

住民と専門機関の協働による地域福祉を推進することを目的に、4つの中学校区ごとにコミュニティソーシャルワーカーを配置しました。コミュニティソーシャルワーカーは、住民の「つながり」「見守り」の活動から発見される地域の“気になる”を適切な専門機関等につなぎ、自治会域での個別支援と地域づくりを展開しました。

年度	令和5年度	令和6年度
個別支援回数	370回	239回
地域支援回数	1,317回	1,015回
地域福祉推進委員会又はふれあいいいききサロンが設置されている地域の割合(全47地域)	68.1% 32地域	68.1% 32地域

(7) 地域福祉活動団体代表者会議の開催

地域福祉活動の広がりをもととして、地域福祉推進委員会・ふれあいいいききサロン実施団体による情報交換、交流、連絡、調整の会議を開催しました。

開催日等	出席者	議題等
令和6年7月3日(水) 午後2時～午後3時30分	24名	実践報告「広げよう住民主体の支え合い」～移動・外出支援～ 講師 東和苑ささえ愛会 会長 久岡政司 氏、原田一葉 氏 葛城市社会福祉協議会 課長補佐 生活支援コーディネーター 田口研一郎 氏
令和7年3月3日(月) 午前10時～正午	30名	(1) 小地域福祉活動支援金書類提出について (2) ボランティア活動保険及びサロン保険について (3) 助け合い体験ゲーム、意見交換

(8) ひきこもり支援の実施

ひきこもり状態にある当事者や当事者を抱える家族の孤立感や疲弊感を軽減することを目的に、『ひきこもり当事者のつどい・ひきこもり家族のつどい』を開催しました。また、必要に応じて臨床心理士による個別相談を実施しました。

イ ひきこもり当事者のつどいの開催

年度	令和5年度	令和6年度
参加延人数	46名	62名
回数	13回	13回

ロ ひきこもり家族のつどいの開催

年度	令和5年度	令和6年度
参加世帯	15世帯	19世帯
参加人数	延115名	延117名
つどい回数	12回	12回
個別相談	11件	22件

(9) 社会福祉法人連絡会の運営支援

社会福祉法人が連携して地域公益活動に取り組むことを目的として、香芝市社会福祉法人連絡会の運営を支援しました。

イ 総会の開催

開催日時等	出席者	議題等
令和6年5月8日(水) 午後2時～午後3時	8名	(1) 令和5年度事業報告及び収支決算 (2) 令和6年度事業計画及び収支予算

ロ フードドライブ（緊急食料支援）事業の実施（88件）

ハ カッシー食堂（こども食堂）の実施

開催日時等	参加者
第1回 令和6年6月22日(土) 午前11時～午後2時 (香芝市総合福祉センター ふれあいキッチンSORA)	129名 (こども66名、大人63名)
第2回 令和6年9月28日(土) 午前11時～午後2時 (香芝市総合福祉センター ふれあいキッチンSORA)	136名 (こども83名、大人53名)
第3回 令和6年12月21日(土) 午前11時～午後2時 (香芝市総合福祉センター ふれあいキッチンSORA)	139名 (こども72名、大人67名)
第4回 令和7年3月22日(土) 午前11時～午後2時 (香芝市総合福祉センター ふれあいキッチンSORA)	155名 (こども82名、大人73名)

ニ なんでも相談会の開催

令和7年1月25日(土)にけんりようご・ねっと奈良と共催で開催しました。

時間	参加者等	内容
午前10時～正午	参加者 80名	記念対談会 「こどもはたから！みんなのちから！！」 奈良県西和医療センター小児科 田口真輝 氏 つくだクリニック院長 佃宗紀 氏 奈良弁護士会 弁護士 佐々木育子 氏
午後1時～午後4時	相談 25件	なんでも相談会（専門職83名）

(10) 福祉教育事業

市内の小学生に対して、地域の人や福祉の当事者との出会いを通して、「ともに生きる力」を育む福祉教育のプログラムを実施しました。

年度	令和5年度	令和6年度
回数	6回	7回
参加者数	550名	635名

(11) イベント用備品貸出事業

地域等において世代間交流事業等を実施するためのイベント用備品の貸出を行いました。

(ガスコンロ、鉄板、たこ焼き器、鍋、餅つき用具、レジャーテーブル、テント等)

年度	令和5年度	令和6年度
貸出	24件	27件

3 生活福祉資金貸付事業

低所得者、障害者又は高齢者世帯に対し、資金の貸付と必要な相談援助を行い、その者の経済的自立及び生活意欲の助長促進を図り、安定した生活を送れることを目的に生活福祉資金貸付事業を実施しました。

(1) 総合支援資金、福祉資金、教育支援資金、不動産担保型生活資金の相談受付

(2) 相談支援及び償還指導

年度	令和5年度	令和6年度
相談受付	139件	142件
既存貸付	121件	115件
新規貸付	24件	8件
フードレスキュー提供	10件	24件

4 日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業）

判断能力が十分でない方や日常生活における管理に不安を持つ方の自己決定を出来る限り尊重しながら、福祉サービスの利用にかかる情報提供、助言、手続援助等を行い、自立した生活のための支援を行いました。

(1) 福祉サービスの利用援助

福祉サービスの利用に関する相談を行いました。

(2) 日常的な金銭管理サービス

年金や福祉手当の受領に必要な手続きの支援、預金の出し入れの同行又は代行をしました。

(3) 大切な書類の預かりサービス

通帳、印鑑、証書類及び権利証などの保管をしました。

(4) 日常生活に必要な事務手続きの支援

日常的な郵便物や通知物の確認や、行政や事業所での必要な手続きの支援をしました。

(5) 定期的な訪問による生活変化の察知(見守り)

地域での支援体制の構築に努めました。

年度	令和5年度	令和6年度
認知症高齢者	11名	9名
精神障害者	4名	6名
知的障害者	5名	5名
その他	1名	1名

5 福祉団体活動支援事業

地域福祉を推進する社会資源として関係団体の支援を行いました。

(1) 福祉団体事務局

福祉団体の健全な育成を図り、社会福祉協議会が行う事業・活動と一体的に進めるよう実施しました。

イ 香芝市ふたかみクラブ連合会活動支援

- ・定例会長会、役員会、定例女性部会の開催
- ・健康づくり・介護予防事業（いきいき健康麻雀教室及び大会、ゲートボール大会、グラウンドゴルフ大会、ウォークラリー大会、高齢者料理講習会、水浴歩行事業等）
- ・友愛訪問事業（金婚式、ひとり暮らし高齢者等訪問）
- ・親睦交流事業（ゴルフ大会、パークゴルフ大会、定例交流会、シニア祭、敬老旅行等）
- ・社会奉仕事業（各地域に対し、清掃奉仕等の呼びかけ）
- ・香芝市ふたかみクラブ連合会広報誌「きずな」の発刊

- ロ 香芝市身体障害者福祉協会活動支援
 - ・三役会、役員会、総会の開催
 - ・社会参加・交流事業（日帰り親睦旅行・料理講習会、奈良県障害者体育大会への参加）
 - ・市行事協力（香芝市バリアフリー教室）
- ハ 香芝市母子寡婦福祉会活動支援
 - ・役員会、総会の開催
 - ・社会参加事業（交流会、日帰り旅行等）
 - ・夏休み宿題応援会
- ニ 香芝市ボランティア連絡協議会活動支援
 - ・役員会、総会の開催
 - ・研修会（モルックで繋がろう、大阪市立阿倍野防災センターあべのタスカル）
- ホ 香芝市遺族会活動支援
 - ・役員総会、本部役員会の開催
 - ・護国神社参拝、護国神社清掃奉仕、平和学習等

(2) ボランティア育成研修事業

活動に必要な知識や技術を習得するため、ボランティアグループへの支援を行いました。

6 共同募金事業

(1) 共同募金会による赤い羽根共同募金運動、地域歳末たすけあい運動への協力

地域福祉推進委員会等での赤い羽根募金運動推進や公共施設、金融機関及びオークワ各店等への募金箱設置依頼。そして、関係機関・団体の協力のもと令和6年12月2日(月)に市内全駅において歳末たすけあい募金運動を実施し、それぞれの募金額を次の事業に配分しました。（翌年度配分）

(2) 重度障害者慰問の実施

12月に身体障害者福祉協会、手をつなぐ育成会、肢体不自由児者父母の会の協力を得て、それぞれの会員で重度障害者の方々に対し、慰問を実施しました。

年度	令和5年度	令和6年度
慰問者	58名	51名

(3) 歳末地域福祉強化助成金事業

地域福祉推進委員会が、主に「社会的孤立を防ぐ」ことを目的とした年末・年始時期に実施されました事業（冬のお楽しみ会、もちつき大会等）に対し助成を行いました。

年度	令和5年度	令和6年度
実施団体	6団体	8団体
地域住民等	1,174名	1,492名

(4) 災害見舞金交付事業

香芝市に居住する者が、火災・風水害・その他の災害により、経済的又は精神的な被害を受けた場合に生活の意欲を促すため災害見舞金を交付しました。

年度	令和5年度	令和6年度
対象災害	-	1火災3世帯

(5) 配分事業

法人運営事業（広報啓発）、地域福祉推進事業（ふれあい食事サービス・福祉教育事業）及び福祉団体活動支援事業（ボランティア団体）に配分しました。

7 善意銀行事業

(1) 善意銀行の運営

善意銀行を運営し、地域や市民から寄せられる善意（金銭、物品）を市内で地域福祉に取り組む関係団体の活動資金や市民の暮らしの困りごとを支える財源として活用しました。

年度	令和5年度	令和6年度
件数（現金）	35件	27件
寄附金（預託）	1,130,981円	583,640円
フードドライブ（預託）	282,381円	20,144円
遺贈金（預託）	30,775,228円	-
その他（市内こども食堂へ）	-	10,000円
物品（預託）	1件	-
合計	32,188,590円	613,784円

(2) 車いす・福祉自動車貸出事業

寄贈（預託）された車いす、福祉車両などを一時的に必要とする方に対して貸出を行いました。

年度	令和5年度	令和6年度
車いす貸出	194回	181回
福祉自動車貸出	233件	303件

(3) 配分事業

地域福祉推進事業全般、災害ボランティアセンター資機材調達、モルック交流会の開催費用に配分しました。

8 市受託諸事業

香芝市からの委託事業である次の各事業について、適正な事業運営に努めました。

(1) 生きがいゾーン管理運営事業

香芝市総合福祉センター生きがいゾーン（2階大広間、和室）の利用促進を図り、高齢者の福祉を増進するため、香芝市ふたかみクラブ連合会と連携しながら適切な管理運営につとめました。

開館：令和6年4月1日～令和7年3月31日

午前9時～午後4時

年度	令和5年度	令和6年度
老人クラブ（大広間）	延3,204名	延2,964名
福祉団体等（大広間）	延1,207名	延1,384名

(2) 日本赤十字社事業

日本赤十字社奈良県支部への協力をしました。

イ 日本赤十字社資の募集の協力

ロ 災害見舞品等交付事業

- ・災害救助法（昭和22年10月18日法律第118号）が適用された場合を除く水害、火災等に遭われた方に、毛布・日用品等を支給します。
- ・対象災害1件（1火災3世帯）

ハ 香芝市赤十字奉仕団活動支援

- ・総会、役員会の開催
- ・募金活動（防災啓発活動時）

香芝中学生と救援金募金活動、能登半島地震募金活動、
能登半島大雨災害義援金募金活動

- ・自主研修

管外研修：ハンセン病施設訪問、県奉仕団研修会

- ・啓発活動

防災紙芝居、防災クイズ、避難所体験

9.1 防災の日（香芝市役所：非常食炊き出し、啓発）

1.17 忘れないで（香芝市総合福祉センター：非常食炊き出し、啓発）

3.11（香芝市総合福祉センター：非常食炊き出し、啓発）

香芝中学校にて炊き出し訓練と避難所体験学習

ふれあいフェスタ参加で非常食配布等

二 その他

能登半島地震災害義援金募金活動（市の募金についての領収書発行依頼等）

能登半島大雨災害義援金募金活動（市の募金についての領収書発行依頼等）

(3) コミュニケーション支援事業

視覚、聴覚、言語機能、音声機能等の障害のため、意思疎通を図ることに支障がある人とその他の人との意思疎通を仲介する者を養成する講座等を開催しました。

イ 手話奉仕員養成講座（入門・基礎の連続受講形式全46回）及び手話通訳士受講フォロー講座（手話奉仕員養成講座受講生他全5回）の開催

ロ 聞こえのサポーター養成講座（全5回）の開催

ハ 視覚障害者サポーター養成講座の開催（3回）

ニ 専任手話通訳者の設置

奈良県手話通訳者の登録を受けている者を専任手話通訳者として1名配置（月曜日～金曜日、午前10時～午後5時）

年度	令和5年度	令和6年度
手話奉仕員養成講座（入門・基礎）	25名	18名
手話奉仕員養成講座（フォローアップ）	18名	17名
聞こえのサポーター養成講座	16名	8名
視覚障害者サポーター養成講座	43名	54名
意思疎通支援業務	延3,798件	延3,381件

(4) シニア健康祭

高齢者を対象に健康管理・介護予防意識の向上を図るため開催しました。また、香芝市ふたかみクラブ連合会と協働して高齢者作品展・活動内容の展示などを行いました。

イ 高齢者作品展の実施

日時：令和6年9月9日(月)～25日(水)（但し木、土、日、祝を除く）

午前10時～午後3時

場所：香芝市総合福祉センター

ロ シニア祭の開催

日時：令和6年9月9日(月)～25日(水)（但し木、土、日、祝を除く）

午前10時～午後3時

場所：香芝市総合福祉センター

内容：複数の単位老人クラブの交流、健康相談会等

ハ 介護予防体操の実施

日時：令和6年9月9日(月)～25日(水)（但し木、土、日、祝を除く）

午前10時30分～午前11時30分

場所：香芝市総合福祉センター

年度	令和5年度	令和6年度
高齢者作品展出展者	93名	98名
シニア祭参加者	692名	667名
介護予防体操	182名	152名

(5) 追悼事業

香芝市戦没者追悼式を開催しました。

日時：令和6年9月7日(土) 午前10時～正午

場所：香芝市ふたかみ文化センター 市民ホール

年度	令和5年度	令和6年度
参加者	151名	154名

(6) 生活支援体制整備事業

イ 生活支援コーディネーターの配置

高齢者の生活支援・介護予防の基盤整備を推進していくことを目的に、第1層（市域）生活支援コーディネーター1名、第2層（中学校区域）生活支援コーディネーター4名をコミュニティソーシャルワーカーと兼務で配置しました。

ロ わがまち香芝ささえ愛会議（第1層協議体）の運営

開催日時等	出席者	議題等
令和6年6月19日(水) 午後3時～午後4時30分	22名	(1) わがまち香芝ささえ愛会議について (2) 香芝・旭ヶ丘ニュータウン地域福祉活動者座談会 冊子報告 (3) 講義「人がゆるやかにつながる 居場所の意義と可能性」奈良県社会福祉協議会
令和6年10月16日(水) 午後3時～午後4時30分	26名	(1) コープ真美ヶ丘店 イートインスペースについて (2) じゃんぼスクエア香芝店 インスペースについて
令和7年2月19日(水) 午後3時～午後4時30分	22名	(1) 地域支え合い活動推進セミナー 開催報告 (2) ガイドブック完成報告 (3) 「ふくしが用意していない居場所」について

ハ 第2層協議体（気になる会議）の開催支援

第2層協議体として、「気になる会議」の開催を支援し、地域を基盤とした住民と専門職の連携、生活支援・介護予防活動の情報共有、ネットワーク化を進めました。

名称（地域）	実施回数
白鳳台気になる会議（白鳳台地域）	6回
関屋近鉄住宅高齢者くらし支援協議会（関屋近鉄住宅地地域）	3回
せきや青葉台手をつなごう会定例会（せきや青葉台地域）	12回
竹の杜茶論生活支援会議（関屋桜が丘・晴実台地域）	5回
あしびハイツ気になる会議（あしびハイツ地域）	12回
南良福寺気になる会議（南良福寺地域）	3回
別所気になる会議（別所地域）	4回

ニ 地域支え合い活動推進セミナーの開催

地域の特性に応じて主体的に力を発揮し、地域のつながりや支え合いを再構築していくことを目的に、住民活動者（自治会長、民生委員・児童委員、老人クラブ会長、地域福祉推進委員会、ふれあいいいきいきサロン等）と、地域包括支援センター等の専門職が参加するセミナーを開催しました。（社会福祉大会記念講演と同時開催）

開催日時	令和7年2月11日（火・祝） 午後2時10分～午後3時25分
会場	香芝市ふたかみ文化センター 市民ホール
参加者	144名
講演	「あそんで発見×喋って発散×笑って充電 ～愉快痛快ココロの栄養補給～」 講師 あそびの工房もくもく屋 事務局長 田川雅規 氏
活動報告	「モルックを通じた関係づくり」 報告者 関屋近住地域福祉推進委員会 藤本良輔氏、坂上理記子氏 聞き手 香芝西中学校区 CSW 國島理恵

ホ 令和6年度版 かしば「通いの場・助け合い活動」ガイドブックの作成

令和6年7月から9月に自治会、老人クラブ、地域福祉推進委員会、ふれあいいいきいきサロン、いきいき百歳体操等に対して調査を実施し、市内の活動を冊子にまとめ発行しました。

ヘ 自治会別基礎データの集計をおこない地域特性を把握

ト いきいき百歳体操、ふれあいいいきいきサロン等への活動支援

年度	令和5年度	令和6年度
地域支援回数	1,317回	1,015回

- チ 高齢者を支援するボランティア活動支援（ほほえみ香芝、チームオレンジ活動支援）
 リ 出前講座「モルックで地域を元気に！」の開催（再掲）

年度	令和5年度	令和6年度
実施回数	25回	16回
参加人数	541名	325名

- ヌ 見守り協力事業者ネットワーク登録更新
 協力事業者の登録更新と新規登録を進めました。

年度	令和5年度	令和6年度
登録更新	77事業者	80事業者
新規登録	3事業者	3事業者

- ル 自立支援型地域ケア会議への参加

自立支援型地域ケア会議に参加し、介護支援専門員等に対して住民活動との連携について助言を行いました。

年度	令和5年度	令和6年度
出席回数	18回	6回
助言ケース	54ケース	18ケース

(7) くらし・しごと相談窓口事業

(生活困窮者自立相談支援事業、被保護者就労支援事業)

- イ 生活困窮者自立相談支援事業

生活困窮者の相談に応じてアセスメントを実施して、個人の状態にあった支援計画を策定し、必要なサービスにつなげました。

年度	令和5年度	令和6年度
新規相談	72件	102件
プラン作成	20件	23件
就労支援対象	11名	17名
就労者数	延11名	延12名
住居確保給付金申請受付件数	延5件	延4件

- ロ 被保護者就労支援事業

生活困窮者及び生活保護受給者へのアセスメント結果を踏まえ、公共職業安定所や協力企業を始め、就労支援に関する様々な社会資源と連携を図りつつ、その状況に応じた能力開発、就労支援等を行いました。

年度	令和5年度	令和6年度
就労支援対象	20名	18名
就労者数	9名	9名

(8) 地域コミュニティ連携推進事業

イ 香芝市ボランティアセンターの設置

- ・ ボランティアセンターの運営 月、火、水、金、土曜日午前9時～午後4時
- ・ ボランティア及びボランティアグループ等の登録
- ・ ボランティア等相談の受付
- ・ ボランティアセンター情報を社協だよりへ掲載（年6回）
- ・ ボランティア保険加入促進
- ・ ボランティア保険請求

年度	令和5年度	令和6年度
来所者	2,682名	1,903名
相談	307件	263件
登録団体	110団体	105団体
登録者	1,472名	1,504名
保険加入	1,154名	1,150名

ロ ボランティア講座の開催

香芝市を市民参加やボランティア活動の活発なまちにしていくために、ボランティアや市民活動に関する講座等を開催しました。

- ・ セカンドライフいきいき講座

開催日時	① 令和7年2月 2日(日)午後1時30分～午後4時 ② 令和7年2月16日(日)午後1時30分～午後3時 ③ 令和7年3月 2日(日)午後1時30分～午後3時
会場	香芝市総合福祉センター
参加者	① 41名 ② 38名 ③ 28名
講師	① 目崎智恵子 氏（公益社団法人さわやか福祉財団共生社会推進リーダー） ② 市内の活動実践団体 ほほえみ香芝、竹の杜茶論、かしば生活支援サポーター

ハ ボランティアフェスティバル、障がい児・者ふれあいの集いの開催

ボランティア活動に対する理解と協力、また、障がい児・者とその家族に出会いと参加の機会を提供し、交流や活躍の場を生み出すために、ボランティアフェスティバル、障がい児・者ふれあいの集いを開催いたしました。

日時：令和6年11月23日(土・祝) 午前10時～午後2時

会場：香芝市総合福祉センター

年度	令和5年度	令和6年度
参加団体	83団体	84団体
参加人数	984名	938名

(9) 福祉総合相談事業

イ 福祉総合相談（多機関協働事業）

複雑化、複合化した事例に対する支援関係機関の課題の把握や、各支援関係機関の役割分担、支援の方向性の整理といった事例全体の調整機能の役割を果たし、支援者を支援し、必要に応じて支援関係機関と連携しながら相談者本人に直接会って独自のアセスメントをおこなない生活課題の解決に努めました。

年度	令和5年度	令和6年度
新規相談	—	91件
プラン作成	—	3件
重層的支援会議	—	8回
意思疎通支援業務相談件数	—	622件

ロ 子ども・若者支援相談事業

ニートやひきこもりなど社会生活を円滑に営む上でのさまざまな悩みや困難を有する子ども・若者（概ね40歳未満）やそのご家族からの相談を受けました。

年度	令和5年度	令和6年度
新規相談	10件	20件

ハ 心配ごと相談所の実施(民生児童委員・保護司・人権擁護委員・行政相談委員対応：原則として来所による対面相談)

【開催曜日／時間】毎月第1水曜日／午前9時～午後3時、毎月第3水曜日／午前9時～正午
日常生活における心配ごとで、整理のつかないものや相談窓口に迷う方々に対して、相談員による相談を行いました。

年度	令和5年度	令和6年度
相談	延8件	延6件

9 障害児通所支援事業・障害児相談支援事業

障害児の自立支援を目的とし、障害児通所支援事業及び障害児相談支援事業を実施しました。

(1) 障害児通所支援事業「ひまわり園」

児童発達支援（1日定員：10名）

障害児が日常生活における基本的動作及び知識技能を習得し、集団生活に適応することができるよう、障害児の身体・精神の状況及びその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導・訓練を行いました。

・ひまわりクラス

対 象 満2歳児～就学前

利用日時 月曜日、水曜日 午前9時～午前11時（親子通園クラス）

火曜日、木曜日、金曜日 午前9時～午前11時（親子分離クラス）

内 容 感覚統合、スキンシップ遊びなどを中心に活動し、個々の自立に向けて集団生活に必要な基本的な生活習慣を身につけられるよう指導しました。また、友達と一緒に遊ぶ楽しさなどを知らせながら興味や関心を持ってもらえるよう取り組みました。

・つくしクラス

対 象 主に4歳児～就学前

利用日時 月曜日～金曜日 午後2時30分～午後4時10分

内 容 集団活動での学びの中で、個人のスキルを養いながら自分の思いで描写する造形活動を行いました。また、友達と一緒に話し合い、考え、相談することなどを通し、人と協力することの大切さを学べるような活動を取り入れました。色々な活動に取り組む中、就学に向けて一人一人が自信を持てる指導を実施しました。

年度	令和5年度	令和6年度
開所日数	231日	240日
利用児数	延1,001名	延1,264名

(2) 障害児相談支援事業「ひまわり」

職員体制を考慮して可能な限りセルフプランでの保護者の相談支援を行いました。

年度	令和5年度	令和6年度
開所日	241日	240日
セルフプラン	217件	218件

(3) 香芝市障害児相談支援事業（受託事業）

香芝市からの委託を受け、障害児やその保護者等の相談に応じ、本人らしく日常生活及び社会生活を送ることができるように、関係機関と連携を取り相談支援を行いました。

10 関屋こども園事業（定員合計102人）

教育・保育の一体的な提供を通して、園児の育成に最もふさわしい生活の場を提供し、深い愛情と正しい知識・技術をもって、心身の健全な発達、遊びを通して自主制・自発性を育て、身近な人から愛されることで自分を大切に、人を思いやる豊かな人間性を育むことを目標に、教育・保育に取り組みました。

（1） 定員ごとの提供する日時

【1号認定子ども（教育標準時間認定） 定員15名】

提供する日	月曜日から土曜日	
保育時間	教育標準時間	平日：午前8時30分～午後2時 (5.5時間) (長期休暇を含む) 土曜：午前8時30分～午前11時30分 (3時間)
預かり保育	保育時間	平日：午前7時30分～午前8時30分 午後2時～午後6時30分 (長期休暇を含む) 土曜：なし
休園日	日曜日・祝日	
	年末・年始	(12月29日～1月3日)
	夏季休暇	(7月22日～8月31日)
	冬季休暇	(12月24日～1月6日)
	春季休暇	(3月25日～4月5日)

【2号・3号認定子ども（保育認定） 定員87名】

提供する日	月曜日から土曜日	
保育時間	保育標準時間	午前7時30分～午後6時30分 (11時間)
	保育短時間	午前8時30分～午後4時30分 (8時間)
延長保育	保育標準時間	夕：午後6時30分～午後7時
	保育短時間	朝：午前7時30分～午前8時30分 夕：午後4時30分～午後6時30分
開園時間	月～金曜日	午前7時30分～午後7時
	土曜日	午前7時30分～午後5時
休園日	日曜日・祝日	
	年末・年始	(12月29日～1月3日)

(2) 病児保育事業（体調不良児対応型）

看護師を配置することで、児童が保育中に熱を出すなど体調不良となった場合において、安心かつ安全な体制を確保しました。

(3) 地域の子育て支援

地域の子育て家庭を対象に遊びや交流の場の提供や子育て相談を行いました。

こっこくらぶ・園庭開放・育児相談 月4回 午前10時～午前11時30分

(4) 主な行事 保育参観、運動会、作品展、誕生会、生活発表会、卒園式

(5) その他 避難訓練、身体計測、運動遊び、個人・クラス懇談、健康診断、防犯教室、防火訓練、交通安全教室、園外保育（秋の遠足、芋掘り、みかん狩り、5歳児お別れ遠足他）、英語で遊ぼう、異年齢交流、サッカー教室、夏まつり等

年度	令和5年度	令和6年度
開園日数	293日	293日
園児人数	延1,147名	延1,141名
定員充足率	94%	93%

1 1 志都美こども園事業（定員合計125名）

教育・保育の一体的な提供を通して、園児の育成に最もふさわしい生活の場を提供し、深い愛情と正しい知識・技術をもって、心身の健全な発達、遊びを通して自主制・自発性を育て、身近な人から愛されることで自分を大切に、人を思いやる豊かな人間性を育むことを目標に、教育・保育に取り組みました。

（1） 利用定員ごとの提供する日時

【1号認定子ども（教育標準時間認定）定員15名】

提供する日	月曜日から土曜日	
保育時間	教育標準時間	平日：午前8時30分～午後2時 (5.5時間) (長期休暇を含む) 土曜：午前8時30分～午前11時30分 (3時間)
預かり保育	保育時間	平日：午前7時30分～午前8時30分 午後2時～午後6時30分 (長期休暇を含む) 土曜：なし
休園日	日曜日・祝日	
	年末・年始	(12月29日～1月 3日)
	夏季休暇	(7月21日～8月31日)
	冬季休暇	(12月24日～1月 6日)
	春季休暇	(3月25日～4月 6日)

【2号・3号認定子ども（保育認定）定員110名】

提供する日	月曜日から土曜日	
保育時間	保育標準時間	午前7時30分～午後6時30分 (11時間)
	保育短時間	午前8時30分～午後4時30分 (8時間)
延長保育	保育標準時間	夕：午後6時30分～午後7時
	保育短時間	朝：午前7時30分～午前8時30分 夕：午後4時30分～午後6時30分
開園時間	月～金曜日	午前7時30分～午後7時
	土曜日	午前7時30分～午後5時
休園日	日曜日・祝日	
	年末年始	(12月29日～1月 3日)

(2) 病児保育事業（体調不良児対応型）

看護師を配置することで、児童が保育中に熱を出すなど体調不良となった場合において、安心かつ安全な体制を確保しました。

(3) 地域の子育て支援

地域の子育て家庭を対象に遊びや交流の場の提供や子育て相談を行いました。

すまいるランド・育児相談 月数回 月曜日 午前10時～午前11時00分

園庭開放 月数回 月曜日 午前11時～午前11時30分

(4) 主な行事 入園式、参観日、運動会、作品展、誕生会、生活発表会、卒園式

(5) その他 避難訓練、身体計測、運動遊び、個人懇談、健康診断、防火訓練、交通安全教室、園外保育（秋の遠足、芋掘り、みかん狩り、5歳児お別れ遠足他）、英語で遊ぼう、異年齢交流、サッカー教室、夏まつり等

年度	令和5年度	令和6年度
開園日数	293日	293日
園児人数	延1,428名	延1,354名
定員充足率	95%	90%